

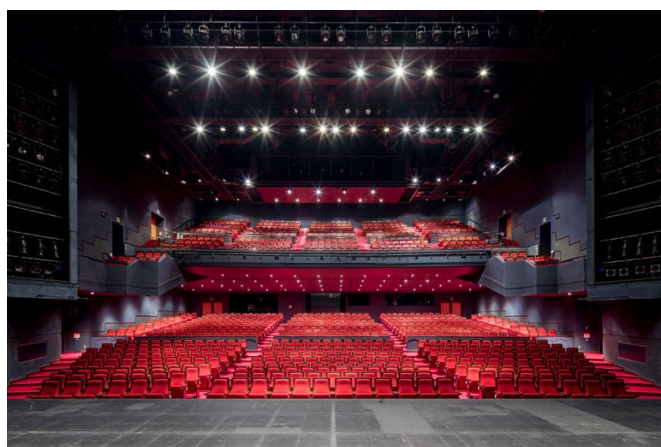
【事後レポート】

クラフティア劇場は、地域に根差した文化活動を応援します
10月1日、「クラフティア劇場」として新たにスタート！
高石あかりさんをゲストに迎え、オープニング記念発表会を開催

発表会日時 2026年10月1日(木)13:00～14:00

場 所 グランド ハイアット 福岡 2階「ザ・レッドローズ」(福岡県福岡市博多区住吉1-2-82)

株式会社クラフティア（本社：福岡県福岡市、代表取締役社長執行役員：石橋 和幸、以下「クラフティア」）は、チャンネルシティ博多内にある「チャンネルシティ劇場」の施設命名権（ネーミングライツ）を取得し、2026年10月1日(木)より新たに「クラフティア劇場」としてスタートいたしました。



当社は、創立80周年を迎えた節目に社名を九電工からクラフティアに変更しました。イメージキャラクターには、宮崎県出身で映画・ドラマなどで活躍中の俳優 高石あかりさんを2025年10月1日より起用。CM出演（第1弾・第2弾）を中心に、当社の新たなスタートに寄り添い、ともに歩んでいただいています。

この度、イメージキャラクター就任1年と、「クラフティア劇場」への名称変更というこのタイミングで福岡にお越しいただき、『地域に根差した文化活動を応援する』をテーマにオープニング記念発表会を開催いたしました。

■「新しい文化や才能が生まれ、未来につながっていく場所」を目指して

発表会では、はじめに代表取締役社長執行役員 石橋和幸がご挨拶。「九州・福岡に育ててもらった企業として、地域の未来に何を残せるかを考え、クラフティア劇場を通じて文化を支えていきたい。劇場を、新しい文化や才能が生まれ、福岡から九州、全国、世界へ発信される場所にしていきたい」と想いを語り、地元の文化芸術を守り、発信する拠点への支援を積極的に進める意向を示しました。

その後、黒い衣装を身に纏った高石あかりさんが登壇し、九州を「自分の帰ってくる場所」と表現。故郷である九州への想いを語るとともに、クラフティア劇場から新たな才能が生まれ、夢に挑戦するきっかけとなることへの期待を語りました。

また、発表会には、地元で俳優などを目指して活動する子どもたちも参加。第一線で活躍する高石さんに、夢に近づくために今からできることなどを直接質問し、高石さんが一つひとつ丁寧に答えるなど、夢を追いかける子どもたちとの貴重な交流の場となりました。

<注目ポイント>

- ・地域に根差した文化活動を応援！10月1日より「クラフティア劇場」スタート
- ・九州・福岡に育ててもらった企業として、街の未来につながる文化の場を支援
- ・夢を追いかける子どもたちの質問に高石さんは「普段から人をよく見ることで、お芝居にもつながるんじゃないかな」と優しく回答
- ・高石さんが九州の食べ物で一番好きなのは「チーズ饅頭」！宮崎の思い出とともに、九州への愛着を語る

オープニング記念発表会の様子



■各コメント

【株式会社クラフティア 代表取締役社長執行役員 石橋 和幸】

「今回、劇場のネーミングライツを取得したのは、単にクラフティアという名前を多くの方に知っていただくためだけではありません。劇場には、演じる人、支える人、そして観客の皆様がいて、一つの舞台を通じて人が集まり、感動や笑顔が生まれます。そうした場所が福岡の街の真ん中にあり続けること自体が、大きな財産だと考えています。クラフティア劇場という名前とともに、これからどのような新しい歴史が生まれていくのか、私自身も楽しみにしています。」

【イメージキャラクター 高石 あかり】

Q. これまでを振り返って、自分自身が変わったと感じる経験は？

「一つひとつの作品から得られるものはたくさんありますが、朝ドラへの出演は、役者としても、一人の人間としても大きな出来事でした。多くの方と一緒に作品をつくる中で、たくさんのことを学ばせていただきました。」

Q. 作品づくりの中で、周囲の方から影響を受けたことは？

「衣装やメイク、技術の皆さんなど、一見すると見えていない部分にも、一つひとつのこだわりがあります。そうした積み重ねが、自分が演じる役をつくっていることを日々感じています。改めて、たくさんの方に支えていただいていることに感謝しながら、お芝居をしていきたいです。」

Q. 忙しい日々の中で、どのようにリフレッシュしていますか？

「自然に触れることが好きで、忙しいときほど山や海など、自然を感じられる場所に行きたくなります。最近では山梨で撮影があった際に、休みの日に河口湖を歩いたこともありました(笑)。大変でしたが、ゴールしたときの達成感はとても大きかったです。」

■クラフティア劇場 オープニング記念発表会 開催概要

日 時:2026年10月1日(木) 13:00~14:00

会 場:グランド ハイアット 福岡 2階「ザ・レッドローズ」(福岡県福岡市博多区住吉1-2-82)

登壇者:代表取締役社長執行役員 石橋 和幸

ゲスト:イメージキャラクター 高石 あかり

内 容:主催者挨拶、ゲスト挨拶、トークセッション、フォトセッション

■クラフティア劇場 概要

劇場名 : クラフティア劇場

所在地 : 福岡県福岡市博多区住吉1丁目2番地
(キャナルシティ博多内)

座席数 : 1,132席

主な用途: 演劇、ミュージカル、コンサート等

<https://www.canalcitygekijo.com/>

キャナルシティ
クラフティア劇場

■イメージキャラクター プロフィール



高石 あかり(たかいし あかり)

※高石あかりの「高」は「はしごだか」

2002年生まれ、宮崎県出身。2019年より俳優として本格的に活動を開始。
2023年に第15回TAMA映画賞最優秀新進女優賞、2026年に第50回エランドール賞を獲得。

近年の出演作に「日曜劇場 御上先生」、「アポロの歌」(W主演)、映画「遺書、公開。」、「ゴーストキラー」(主演)、「夏の砂の上」、「禍禍女」、Netflix「グラスハート」などに出演。

NHK連続テレビ小説「ばけぱけ」ではヒロインを務め大きな反響を得た。
12月18日に2nd写真集となる「melt」(マガジンハウス)を発売予定。

■社名変更への想い・メッセージ

当社は1944年12月、九州の電気工事関連会社14社が統合し、現在(九電工)の前身である「九州電気工事株式会社」として誕生し、2024年12月に創立80周年を迎えました。

配電工事や電気工事のみならず、空調・衛生工事、情報通信、エネルギー、街づくりなど、多種多様な領域でイノベーションに挑み、事業領域を発展させ、多岐にわたるインフラ整備に携わってまいりました。

長年にわたり地域とともに歩んできた当社の技術力と信頼は、いまや九州を越え、日本全国、そして世界のさまざまな現場で高く評価されています。こうした中で、事業領域の拡大や社会課題への挑戦、未来の暮らしを支える取り組みが加速するなか、新たなステージへと歩みを進める時期を迎えました。

私たちの技術が、「快適な環境づくり」のあらゆる場面で求められる、今。

「技術力で未来に挑戦し、新しい価値を創造します。」

この企業理念を改めて胸に刻んで、私たちは新しい名前を掲げます。

九電工は、KRAFTIA クラフティア へ。私たちはその技術を、自らを、進化させ続けることを、お約束します。

新社名に込めた想い

九州発の歴史や九電工の想いを受け継ぎながら、一人ひとりが技術・技能を磨き、「快適な環境づくり」のために、「技術を革新」し、「技術で実行」する。信頼に応える「技術実行力」と挑戦を止めない「技術革新力」で、可能性に満ちた「フロンティア」を切り拓いていきたい。そんな決意を込めています。

K+CRAFT+I+A

Kyushu — CRAFT — Innovation — Action
九州/九電工 技術、技能、技巧 革新 実行

クラフティア特設サイト : <https://www.kraftia.co.jp/new/>

高石あかりさん出演 TV-CM公開中